

あつぎ市議会だより

第235号 発行日/平成29年5月1日 発行/厚木市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒243-8511 神奈川県厚木市中町三丁目17番17号 ☎046(225)2700

2月定例会議

一般教育・まちづくりなどを論議 質問

平成29年度一般会計予算など36議案を可決

2月定例会議は、2月22日から3月21日までの会議期間28日間で開かれました。

市長から初日・第2日に提出された議案は、工事請負契約の締結や市道路線の廃止・認定のほか、平成28年度一般会計・特別会計・病院事業会計補正予算、条例の制定・改正、平成29年度一般会計・特別会計・病院事業会計予算、公平委員会委員の選任の33議案です。このうち、「公平委員会委員の選任について」を除く32議案は、初日・第2日の質疑終了後、上程された陳情とともに所管の常任委員会に付託されました。

第3日から第5日までの3日間、議員21人が登壇し、一般質問が行われました。

第5日には、市長から「厚木市国民健康保険条例の一部を改正する条例について」の議案1件が

追加提出され、質疑の後、所管の常任委員会に付託されました。

また、休会中に各常任委員会が開かれ、付託された議案や陳情に対し、慎重な審査が行われました。

最終日、各常任委員長から審査結果が報告され、6会派などによる討論の後、採決の結果、委員会に付託された全議案を可決しました。その後、「公平委員会委員の選任について」に対する質疑が行われ、採決の結果、同意しました。

さらに、市長から「平成28年度厚木市一般会計補正予算（第7号）」の1件、議員から「厚木市議会委員会条例の一部を改正する条例について」の議案1件が追加提出され、いずれも原案のとおり可決しました。



女性だけでみこしを担ぐ「さくら輿」（あつぎ飯山桜まつり）

工事請負契約

可決した工事請負契約の締結議案は1件です。

○契約の目的＝平成28年度公共下水道厚木排水区雨水貯留施設整備工事（継続）

○契約金額＝29億2276万8000円

○契約の相手方＝竹中土木・孝松・武蔵特別共同企業体

市道の廃止・認定

可決した市道路線の廃

止・認定議案は8件です。

内容は、特定開発事業に伴い、岡津古久地内の4路線を廃止し、新たに1路線を認定するほか、払い下げに伴い、棚沢地内の2路線を廃止し、新たに2路線を認定するものです。このほか、新東名高速道路建設事業に伴い、酒井地内から上落合地内までの7路線を認定するほか、宅地分譲のための開発行為に伴い、妻田西三丁目地内、上荻野地内、温水西三丁目地内、岡田二丁目地内にそれぞれ1路線を、また、温水西一丁目地内の2路線を認定するものです。

補正予算

可決した補正予算議案は、一般会計・5つの特別会計・病院事業会計の7件です。

一般会計補正の主な歳出の内容は、ふるさと納税のリニューアルに伴い、多くの寄付金が寄せられていたことから、ふるさと納税推進事業費を増額するほか、国庫補助金を活用し、介護施設などの施設整備や介護口

ボット導入に係る経費の一部を助成するため、地域介護・福祉空間整備等補助金および介護ロボット導入支援補助金を措置するとともに、利用者数などの増に伴い、障害者居宅生活支援事業費および障害者施設入所支援事業費などの増額、また、久保子どもの未来応援基金条例の制定に伴い、寄付金の積み立てに係る経費を措置するものです。

このほか、執行状況などを勘案し、所要の減額を行うものです。

各会計の補正後の予算額、既定の歳入歳出予算に対する増減額（カッコ内）は次のとおりです。

◇一般会計（第6号および第7号の合計）＝855億1012万4千円（535万3千円増）

◇公共用地取得事業特別会計＝5億9517万8千円（1514万2千円減）

◇後期高齢者医療事業特別会計＝24億2496万6千円（630万5千円減）

◇国民健康保険事業特別会計＝290億3365万2千円（2億2557万3千円増）

◇介護保険事業特別会計＝128億322万円（1億1831万6千円増）

◇公共下水道事業特別会計＝61億8842万6千円（1億4177万4千円減）

◇病院事業会計＝収益的

収入予定額92億8249万8千円（1226万円増）、収益的支出予定額17億2640万6千円（1642万1千円増）、資本的収入予定額65億5349万1千円（2681万6千円増）

条例の制定

可決した条例の制定議案は1件です。

「厚木市久保子どもの未来応援基金条例」は、市民からの寄付を基に、子どもへの明るい未来の実現を応援する事業に必要な経費に充てるための基金を設置するため、制定するものです。

公平委員の選任に同意

公平委員会委員の任期満了に伴う後任委員として、北原武氏（横浜市）を選任したいとの議案が市長から提出され、選任することに賛成全員で同意しました。

2面下段に続く

主な内容

◆一般質問	2～5面
◆広報広聴特別委員会	3面
◆議会の在り方検討会	4面
◆委員会の審査	6・7面
◆本会議の審議結果	8面



今定例会議では、21人の議員が3日間にわたり一般質問を行い、市政全般の施策について市長などの考えをたどしました。主な質問と答弁の要旨を紹介します(掲載は質問順)。

市民の生命・財産を守る 社会基盤整備は

新政あつぎ 井上 敏夫議員



問 少子化と超高齢社会を前提とした社会基盤整備への取り組みが求められている。責務を全うする努力はしているか。

答 政策部長 厚木市人口ビジョン・総合戦略を策定するに当たり、本市の強みや弱み、現状をしっかりと把握・分析して、対応・対策を取りまとめている。

●森の里東土地画整理事業

問 斜面を含む土地が保留地として売買契約されているのか。

答 まちづくり推進担当部長 A工区は、全て保留地という取り扱いになっている。一番大きな街区の造成のり面だけは、敷地に含め保留地と



●関口・山際地区の市街化調整区域の土地利用

問 周辺地域の環境改善(居住・産業・交通)を含めた一体的な整備・開発・保全の方針を示すべきではないか。

答 霜島副市長 個別具体の計画と全体の計画はしっかりと持って進めている。全体を考えずに一部分だけとか、将来を見据えないまちづくりを進めているわけではないので理解をいただきたい。

厚木市環境基本条例を 全面的に改正する考えは

改革あつぎ 高田 浩議員



問 抽象的で政策条例ではないため、全面的な改正の考えは。

答 市長 制定後約30年が経過し、新たな課題が顕在化していることから、見直しの必要性を認識している。本市の良好な環境を保全・再生し、将来にわたって豊かな環境の恵みを受受していくため、条例改正に取り組んでいく。

●災害時の行動指針

問 防災対策は、現状の発想からの脱皮と時系列で準備し、総合的に防災行政をデザインすることが望ましい。条例制定する考えは。

答 霜島副市長 いつ、誰が、何をするかという時系列の考えは、行政と市民の共通の認識であると思う。市民協働の精神から災害に向けての共通認識、地域防災計画の理

今後の税収見通しと 総合計画の整合性は

無会派 奈良 握議員



問 減収の予想が総合計画にも影響するのでは。

答 市長 税収が大きくなる変化の中、国庫補助金や市債など特定財源の収入を図りつつ、あつぎ元氣プランに位置付ける事業の重要度や優先度を十分に考慮し、将来都市像の実現に向けた施策を推進していく。

●学校給食の残さ処理

問 取り組みは。

答 教育総務部長 生ごみの処理方法は焼却処理や資源化、微生物で土に戻すなど、さまざまな方法がある。(仮称)厚木市学校給食センターの生ごみ処理は、策定を進めている整備計画の中に最良な方法を位置付けていく。

●シェア文化の捉え方と 施策への反映

問 市主催の講演会などの内容を共有する考えは。

答 市長 市民の生活環境に関わるものや防災意識に働き掛けるものなどは、多くの方に共有してもらおうと考えている。今後も可能な範囲で多くの市民に共有できるように取り組んでいく。

問 実名がシェアされることを防ぐ手段について、行政責任はないか。

答 市長 個人情報保護条例に基づき、本人以外に開示しないなど適正に取り扱っている。

●新市街地と駅を結ぶ交通アクセスの問題

問 森の里東地区、南部産業拠点地区など新市街地の形成に併せて、愛甲石田駅などへの交通アクセスの検討も進めるべきと考えるが、見解は。

答 市街地整備部長 平成29年度に愛甲石田駅周辺の交通結節点機能強化に向け検討を進める。

●消火栓を使用した自主 防災隊の初期消火活動

問 考えはあるか。

答 危機管理部長 消火栓の取り扱いにはマンホールの開閉や水圧による危険性も伴うため、地域の消火組織体制の構築と定期的・継続的な訓練が必要であり、地域の取り組み状況や実情を確認できた際には検討していく。

ホームページの 議会情報

厚木市議会では、より開かれた議会を目指し情報発信に努めており、ホームページで次の情報をご覧になれます。

- ◆インターネット議会中継
本会議・常任委員会・特別委員会などの生中継と録画中継
- ◆会議録(本会議・常任委員会など)委員会の会議録を掲載するまでの間、委員長報告を掲載しています。
- ◆市議会だより
- ◆その他
議員名簿、議会データ、一般質問通告一覧、子どものページ、議長長官費など。



条例の改正

1面から続く

可決した条例の一部改正議案は9件です。

「厚木市職員の給与に関する条例」の主な改正内容は、本市の財政状況などを踏まえ、職員給与の減額措置を継続するため、改正するものです。

平成29年度予算

一般会計は808億円で、対前年度比0.3%の増額となりました。また、特別会計と公営企業会計を合わせた予算総額は1447億4071万4千円で、平成28年度当初予算と比較して3.7%の減額になりました(7面参照)。

議員提出議案

可決した議員提出議案は、条例の一部改正の1件です。

「厚木市議会委員会条例」の主な改正内容は、市の組織改正に伴い、各常任委員会の所管を定めるため、改正するものです。

会派の人数変更

新政あつぎから会派異動届が提出され、3月31日付で井上敏夫議員が会派を離脱し、会派の人数が5人になりました。

答 まちづくり計画部長 今回は水道の閉栓情報に基づき調査を実施したが、さらに探せば相当数の空き家が出ることが予想される。今後、どのような方法や基準で、より

に重要な課題である。よって、管理が不十分である205戸を150戸にと25%減らす目標を立て、全庁的な協力体制の中で問題解決に取り組む考えである。

イトーヨーカドーの跡地利用について 本市の取り組み

新政あつぎ 新川 勉議員

問 民地ではあるが、中心市街地の活性化のためには有効利用をお願いしたい土地である。本市の働き掛けは。

答 市長 本市の中心市街地の課題解決に向けた土地利用が図られるよう、権利者の皆さまに協力をお願いしている。

問 駐車場の跡地利用は。

答 市長 株式会社イトーヨーカ堂が新たな店舗建設に向け、検討していると同っている。

●コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)

問 相川小学校、戸田小学校、相川中学校で試験的に実施しているが、本市が目指すコミュニティ・スクールとは何か。

答 教育総務部長 学校の応援団として、学校、家庭、地域社会が一体と

生活困窮者自立支援制度の利用状況と課題は

公明党 寺岡 まゆみ議員

問 さまざまな困難の中で生活に困窮している人に包括的な支援を行うため、自立支援相談窓口を設置し支援を行っているが、相談者数は。

答 福祉部長 451人である。また、支援プラン作成割合は、平成28年度上半期まで、県内の政令市を除き1位である。

問 今後の課題は。

答 市長 潜在的な生活困窮者を早期に支援へつなぐため、制度のさらなる周知と地域包括支援センターなどの連携を強化していく。

答 福祉部長 さまざまなところに出掛けていき、制度の周知を図る。

●特別支援教育

問 個別の教育的配慮が必要な児童・生徒の増加に対し、中学校での通級指導教室などの考えは。

答 学校教育部長 校内での人的支援と合わせ対応するのがよいと思う。

厚木小学校の放課後児童クラブの整備状況は

改革あつぎ 井上 武議員

問 拡充整備に向け進展はどうか。

答 市長 平成28年度に小学校の敷地に新たな施設を整備したため、29年4月から待機児童が解消できる見込みになった。

●厚木南地区あさひ公園への雨水貯留施設の整備

問 工事期間中の近隣対策は。

答 井桶理事 工事着手前に工事説明会を実施する予定であり、工事期間中も地元自治会や周辺住民の皆さまの理解・協力を得ながら着実に工事を進めていきたい。

問 説明会はいつごろを考えているか。

答 井桶理事 29年4月

夜間中学設置の考えは

公明党 田上 祥子議員

問 平成22年の国勢調査では、神奈川県未就学者数が5166人で本市は279人と県内4番目の多さである。この数字をどう考えているか。

答 教育総務部長 県全体では、高い数字であると理解している。実際にはもう少し多い数字と認識している。

問 夜間中学設置に対して候補地として手を挙げる考えは。

答 教育総務部長 学び直しの場としての重要性は十分に認識している。現在、国の基本指針の発表を待っている状況で、国、県の動向を注視している。

●児童館での食事提供

問 子どもに食事を提供する考えは。

答 ことも未来部長 家庭の事情で十分に食事が取れない、食事が内容が偏っている子どもがいる事実や児童館で食事を提供する必要性は、十分に認識している。ただし、児童館には諸条件をクリアするための環境整備として、調理設備や食事スペースの確保が必要である。さらに、保健所への届け出や食品衛生に関する責任者を置く必要もある。現在、29年度からの市民協働提案事業として子ども食堂の実施を考えている。

なり、地域の実情を踏まえた地域と共にある学校づくり、特色ある学校づくりが目的であり、市民協働の学校版であるとも言える。

●(仮称)学校給食センターの建設

問 PFI(民間資金活用による社会資本整備)などを検討しているか。

答 教育総務部長 現在、整備計画の策定を進めており、さ

まざまな角度から従来の手法と比較・検討している。

●会議録の閲覧を!

本会議や委員会の詳しい内容は、インターネットや市政情報コーナー(本庁舎1階)などで会議録をご覧ください。なお、会議録ができるまでの間は、インターネット議会中継(録画放映)もご覧になれます。



市が管理するトイレの洋式化への考えは

新政あつぎ 高橋 知己議員

問 洋式化の方向にあると認識しているが、施設により考え方の違いを感じる。厚木シティプラザにある老人福祉センターのフロアは、高齢者の利用が多く、洋式化への優先度が高いのではないか。

答 福祉部長 寿荘のある5階、6階の女子トイレをすでに洋式に改修する。

問 荻野運動公園は和式が多いが、東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ誘致に関連して考えは。

答 井桶理事 陸上競技場、体育館の施設改修を行う平成30年度までに、海外の選手も利用しやすいように全てのトイレを洋式トイレに改修していく。



東京オリンピック・パラリンピックなどの事前キャンプ誘致に向け、改修が予定されている荻野運動公園

社会貢献型投資(SIB)を活用する考えは

公明党 川口 仁議員

問 財源の新しい芽として検討してはどうか。

答 市長 社会課題を解決する可能性のある仕組みと認識しており、今後の国の動向や試験的な取り組みを注視していく。

●(仮称)債権管理條例

問 条例の在り方をどう考えているか。

答 市長 必要性は十分認識しており、庁内組織において条例の条件整備の検討を進めている。

●定住・転入促進事業

問 空き家対策に加え、世代間の絆の再生強化を含め考えられないか。

答 政策部長 結果を検証し、見直す際に他の自治体の取り組みを参考にしながら、より良いものにしていきたい。

問 祖父母と孫が一緒に出掛けられる施設や政

厚木市郊外部の人口減少をどのように考えているか

あつぎみらい 松本 樹影議員

問 人口が減少する郊外部をどう考えているか。

答 まちづくり計画部長 いかに上手に郊外部のまちづくりをしていくかが最重要課題と考えている。コンパクトシティ、プラスネットワークは、最近、国土交通省も強く提案している考え方であり、どこかに偏ることなく、面的な広がりの中で、

未病対策の現状と厚木市独自の取り組みは

公明党 山崎 由枝議員

問 未病対策の現状と取り組みは。また、かながわ女性の健康・未病フェアは開催できないか。

答 市長 健康測定機器を利用し、健康状態や体力などを見える化できる未病センターを設置した。独自の取り組みとしては、保健師などが測定結果に基づき、助言や個別相談に応じするなど、市民の健康増進に努めている。

●英語の検定試験料助成

問 グローバル化の進

議会運営の在り方など 議長の諮問に答申

——議会運営委員会——

平成28年8月30日に越智一久議長が諮問した「議会の在り方に関する検討について」の5項目のうち、次の事項に対し、29年2月14日および2月22日付けで議会運営委員会(沼田幸一委員長)から答申がありました。

答申内容は、次の答申書のとおりです。

【検討事項】 議会の在り方に関する検討について

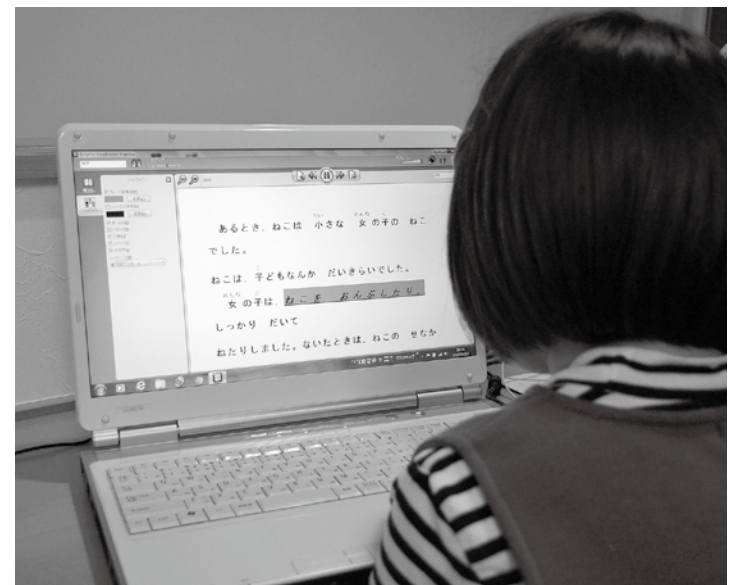
【検討結果】 それぞれの項目については、次のとおりとする。

3 子ども議会について 子ども議会の実施に当たっては、より円滑な運営が行えるよう実行委員会を組織することとする。

なお、実行委員会において実施後の検証まで行うものとする。

5 公務の範囲について (議会報告会を公務とすることについて)

厚木市議会主催の議会報告会は、公務として取り扱い、厚木市議会会議規則第156条の規定に基づく議員派遣を行うこととする。



音声とともに文字や画像が表示されるマルチメディアデジタイズ図書。視覚障がい者など、印刷物を読むことが困難な方に提供されている

と。思う。商業、教育、医療などの基盤や、拠点への交通アクセスが十分に整っているまちづくりを進めていかなければいけないと考えている。

●職員の適正配置

問 適材適所をどう考えているか。

答 総務部長 採用から約10年間はいろいろな職場を体験し、幅広い職務経験を身に付ける。その後は職員の意欲や希望を生かすため、職員配属希望申告や個々の特性を鑑み、適正な配置に努めている。

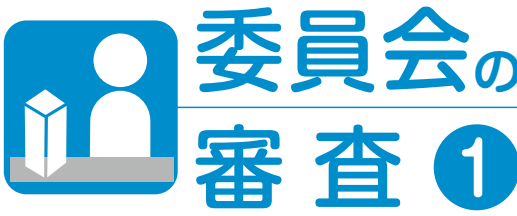
●まちなかの保健室

問 実情と実施状況は。

答 市民健康部長 健康増進の啓発や食育の推進を図るため、保健師や栄養士などにより健康相談や栄養相談を公民館などで開催している。

●英語の検定試験料助成

問 グローバル化の進



委員会の審査①

条例・補正予算など

—主な質疑と答弁—

条例の制定・改正や平成28年度補正予算の議案などについて、常任委員会での主な質疑と答弁を紹介します。

総務企画

○工事請負契約の締結について

問 これだけの大きな工事で7者が同額というのは、市民には理解いた

だけないと思うがどうか。

答 発注の際には、積算に国や神奈川県の標準積算基準書や設計単価表

のほか、民間の物価本を採用している。また、入札の透明性を図るため、

公告時に積算内容の説明

書により、市の積算条件や積算基準を明示し、質

疑期間を設けている。今

回は質疑が103件あり、それらを総合して企

業努力により限りなく正確に設計金額を算出することは可能である。

○平成28年度厚木市一般会計補正予算(第6号)

【所管科目】

問 地方創生加速化交付金不採択の理由は、

答 2次募集での事業の要件は、地域間連携の必要性や政策間の連携な

についても2つの認証システムを設けている。

市民福祉

○平成28年度厚木市一般会計補正予算(第6号)

【所管科目】

問 社会保障・税番号制度事務費の繰り越し理由は、

答 個人番号カードの交付が遅れていること

から、国が個人番号カード交付関連補助金予算を繰り越すことに伴い、繰越明許費を追加する。

問 放課後児童クラブ運営事業費の減額理由は、

答 運営拡大に伴い、

児童クラブ指導員の増員を見込んだが、予定数に達しなかったため、指導員の報酬額を減額した。

○平成28年度厚木市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

問 介護保険料は3年

ごとの見直しだが、介護

保険事業基金積立金が被保険者の負担軽減につな

がるのか。

答 次の第7期介護事業計画を策定する際、こ

の基金を用いて保険料の軽減につなげるものである。

○厚木市久保子どもの未来応援基金条例について

問 事業の進捗状況は、寄付者にどのように報告するのか。

答 本事業は篤志家に何度も会って、さまざまな意向を伺いながら案を提示し、確認を取りながら進めてきた。久保奨学金もこの篤志家の寄付で

始まった制度であり、奨学金受給者の高校生が篤志家に面会し、奨学金の成果を報告した経過があることから、今回の基金

の成果についても、寄付者に何らかの報告を行っていききたい。

○厚木市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

問 保険料軽減判定の基準額の変更に伴い、軽減者数はどのようになる

のか。

答 軽減者数については、平成28年度の軽減件数を基に計算すると、2

割軽減が91世帯で208人の増加、5割軽減が84

世帯で154人の増加である。

環境教育

○平成28年度厚木市一般会計補正予算(第6号)

【所管科目】

問 循環型社会形成推進事業費について、どのような項目の減額が大きかったのか。

答 最も影響したのは、剪定枝の収集運搬業務の業務単価が下がったことである。このほか、プラスチック製容器包装の中間処理量や、環境セ

ンター内の常設資源集積所での回収量の減少も影響している。

問 小学校の教室冷暖房設備設置事業費について、7千万円の減額になった理由は、

答 調査・設計、工事

監理、施工を一括して請け負うプロポーザル方式を採用して技術提案を求

め、技術提案に基づく設計・積算により事業を行った結果、当初予算に比べ工事請負契約額の削減が図れたものである。

問 教育ネットワークシステム事業費は、導入時期を見直すとのことだが、平成28年度に完了しなかったということか。

答 29年度に大きな端末の入れ替えがあり、それに合わせて各学校のパソコンの稼働状況を把握するシステムの導入時期を再検討した結果、29年度に導入することにした。

病院特別委員会

2月定例会議終了後、厚木市立病院特別委員会が開かれ、執行機関から、厚木市立病院の整備状況などについて説明がありました。説明後の委員の主な質疑と執行機関の答弁を紹介します。

問 3月27日から患者の動線を東側に変更することに伴い駐車場の位置も若干変わるが、外来患者への案内看板の表示などの対応はどのようになっているか。

答 市立病院ホームページで動線切り替えと駐車場変更の案内を掲載した。このほか、病院内での案内の掲示や総合案内でホームページと同内容のチラシを配布する準備を進めている。

問 メジカルセンターの駐車場を利用することになるが、メジカルセンターの患者への影響はないか。

答 メジカルセンターは、休日・夜間診療なので昼間は病院で利用しても支障ないと考えている。なお、メジカルセンターから病院内の駐車場を貸してほしいとの話があり、夜間については利用できるように計画している。

問 災害用のベッドになるベンチは、かなりの台数が設置されていたが、新病院の建設に当たり今までと変わった部分はあるか。

答 県からの移譲後、危機管理の観点で150台設置した。新病院の建設に当たり50台を本庁舎などに配布し、新病院のデザインに合わせたタイプを40台新設した。

都市経済

○厚木市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について

問 これまでの心身障害児就学指導委員会が、教育支援委員会になることで何が変わるのか。

答 就学指導委員会は、障がいのある子ども

の就学先について意見をいただく働きがあったが、国の通知では教育支援委員会になると、単に

就学先を決定するだけでなく、就学後に必要な支援や教育的配慮について

の助言、就労まで見据えた一貫した支援について、助言をいただくことが示されている。ただし、

厚木市については以前から就学指導委員会において、就学後の支援について

の助言をいただいていたが、名称は変更するが大きく機能や内容が変わることはない。

○市道路線の認定について

問 議案第4号の酒井

地内から上落合地内までの新東名高速道路建設事業に伴い、新たに7路線を認定するが、7路線のうちG-467とG-4

69についてはまだ工事中であり、今回の認定以降、通行人にけがなどがあつた場合の責任はどう

変わってくるのか。

答 中日本高速道路株式会社が所有・管理しており、認定しても移管手続きや供用開始の告示を行わないと、事故などがあつた場合は中日本高速道路株式会社が責任を負うことになる。

○平成28年度厚木市一般会計補正予算(第6号)

【所管科目】

問 アミューあつぎ建物

貸付収入減について、今後厚木市としての減収を防ぐ手立てはあるのか。

答 今回の歳入補正減は、テナントの入れ替えが発生したことによるが、受託業者とは毎月話し合いの場を設け、テナントの状況把握や意見交換を行い、連絡を密にとっている。今後、中心市街地を活性化するようなテナントの誘致などができるか調整していきたい。

問 本厚木駅南口地区市街地再開発事業における社会資本整備総合交付金減の詳細は、

答 国の交付金確定に伴い減額をした。また、権利者の転出による補償費を計上していたが、権利変換計画の中で権利者が再開発ビルの床の取得に変更したことから補償費分を減額し、合わせて

7億円を減額補正した。

友好都市の訪問

市議会では、友好都市の北海道網走市と秋田県横手市に訪問団を派遣し友好交流を図りました。主な内容は次のとおりです。

◆厚木市議会網走市訪問団

2月9日～11日、網走市議会議長表敬訪問、網走市長表敬訪問など。

◆厚木市議会横手市訪問団

2月15・16日、横手市議会議長表敬訪問など。



委員会の審査

新年度予算関係

—主な質疑と答弁—

一般会計・特別会計など、平成29年度予算の議案について、各常任委員会での主な質疑と答弁を紹介します。

総務企画

○一般会計予算(所管科目)

問 出合いの場・交流の場創出事業の内容と狙いは。

答 基本的には、結婚の第一歩である出合いの場や、交流の場を創出する事業を展開していく。また、最終的には、若い方々に厚木市に定住していただき、出生率を上げていくことが目的である。

問 (仮称)本厚木駅南東側自転車等駐車場整備事業について、自転車駐車場の計画を作成しているのか。

答 現在、本厚木駅周辺で約1千台の待機がある。今後の計画は、不足している自転車などの駐車場の解消を図るため、自転車などの駐車場を整備されていない南口方面に自転車等駐車場を整備するため、旧労働基準監督署用地を取得する。

問 スケアード・ストリート推進事業の目的は。

答 事故を未然に防ぐため、中学校を卒業し自転車の利用が多くなる前に、スケアード・ストリート教育技法により自転車安全教室を実施し、事故につながる危険な行為、事故の状況や原因を具体的に伝えることにより、交通ルールを守ることの大切さを学ぶことを目的とする。市内13中学校を3年間で実施したい。

問 見守りシステム構築事業について、防犯カメラは不審者が多い通学路などに設置していくとのことだが、事件・事故があった後に情報提供として出すのではなく、この場所には防犯カメラがある周知した方が、不審者などの対応になると思うが、設置場所の選定方法は。

答 駅周辺の防犯カメラは、機材の横に「防犯カメラ」と表示している。設置場所は、学校や見守りシステム検討委員会から意見をいただき、警察と連携し選考していきたい。

市民福祉

○一般会計予算(所管科目)

問 ひとり暮らし高齢者等支援事業費の内容は。

答 緊急時に救急隊などが活用できるよう、その方の持病などを記載できる救急医療情報セットを65歳以上に配布する事業のほか、1人で食事の支度が困難であり、家族などから食事の提供を受けることのできない1人暮らしの高齢者などに弁当を配達する配食サービスなどの事業がある。

問 高齢者タクシー助成事業費の効果は何か。

答 85歳以上の高齢者は要介護認定者が増加し、バスでの外出が困難になることが予想され、本事業を通じて介護予防や在宅福祉の推進が図られるものと考えている。

問 軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業の内容は。

答 身体障害者手帳交付対象外の軽度・中等度の難聴児に対して、補聴器購入費の一部を助成する。

問 がん検診事業費の拡大内容は。

答 乳がんと子宮がん検診を同日に受診できるセット検診の定員数について、800人分に拡大して受診者の利便性の向上を図る。

問 母子保健衛生事業での5歳児健康診査のモデル園などの内容は。

答 モデル園は9園予定している。平成29年4月・5月に保護者説明会を開催し、5月下旬から7月までの間に健康診査票を幼稚園や保育所の協力の下で回収する。その後、発達・行動上において支援が必要と考えられる子どもには来所いただき、専門職による問診や行動観察など、総合的な診断を9月から11月にかけて行う計画である。

問 あつぎ市民交流プラザの駐車場リニューアル後の予定台数は。

答 30台程度を予定している。

環境教育

○一般会計予算(所管科目)

問 ごみ減量化・資源化推進事業費の増額内容は。

答 現在、資源物の回収業務を委託しているが、これに加え、平成29年度から市で行っているもえないごみの収集業務の委託化を考えている。

問 (仮称)北部地区公園整備事業費の内容は。また、広さほどの程度か。

答 平常時には公園とし、また、災害時には一時避難場所などに利用できる地域の防災拠点としての機能を担う公園の整備を目的としている。公園規模は4・4畝、もしくは6畝で検討している。

問 小学校あつぎ元氣塾実施事業が、29年度からあつぎICT元氣塾と呼ばれるが、予算が28年度より下がっている理由は。

答 29年度から学校に配備されるタブレット端末の活用により、子どもが自分のペースに合わせて学習ができるようになるため、講師を教室に1人の配置で済ませることができ。28年度は65人の講師が必要だったが、29年度は22人で行えるため減額となっている。

○公共下水道事業特別会計予算

問 あさひ公園の雨水貯留槽施設整備工事について、周辺の住宅への振動などが心配されるが、対応は大丈夫か。

答 振動や騒音の少ないニューマチックケーソン工法を採用して行うが、迷惑が掛からないよう、家屋調査の実施や工事が始まれば振動・騒音を計測してしっかり管理していきたい。

問 公共下水道長寿命命化改築事業について、下水道を埋設してから相当の年数がたち、道路の陥没などが報道されている。そういった点検については考えているのか。

答 下水道管の中にカメラを入れて、老朽化を調査する事業が含まれている。23年度から1年に10基ぐらいずつ進めており、老朽化の激しい部分は長寿命化計画を立て、改築を行っていく。

都市経済

○一般会計予算(所管科目)

問 新たなご当地グルメ開発支援事業補助金の内容は。

答 厚木市商業まちづくり計画の中の事業に位置付けており、アユをはじめとした厚木産食材を使用した新たなご当地グルメ開発支援事業として、厚木商工会議所内にあるご当地グルメ推進委員会に補助するものである。シロコロ・ホルモンに続く第2弾となればと思っている。

問 空き家等対策推進

答 厚木市商業まちづくり計画の中の事業に位置付けており、アユをはじめとした厚木産食材を使用した新たなご当地グルメ開発支援事業として、厚木商工会議所内にあるご当地グルメ推進委員会に補助するものである。シロコロ・ホルモンに続く第2弾となればと思っている。

事業費補助金の中の解体費助成については、収入や資産などがある場合でも助成対象となるのか。また、申請順の受け付けなのか、それとも空き家評価基準の区分Bの中でも、厚木市にはない区分Aに近いものを優先するのか。さらに何件くらいを想定しているか。

答 解体費助成の対象については、国の基準に市独自の基準を加えた点数で判断していくので、点数を超えれば対象とする。空き家等対策の推進に関する特別措置法の施行以降、対象の空き家の所有者の方と接触を図っているが、解体に苦慮されている方がほとんどである。空き家評価基準区分Bの205件全てが対象でなく、その中で50件程度が対象になると考えている。

問 開通までのスケジュールは。また、開通時に歩いて中に入れないか。

答 警察協議が終了し、接続位置が決まっている。現在、詳細設計が進行中であり、今後、中日本高速道路株式会社と工事等に関する細目協定を締結し、31年3月に開通予定である。なお、開通時に歩いて中に入ることとは難しいと聞いている。

平成29年度会計別予算

(単位：千円)

会計区分		平成29年度当初予算	平成28年度当初予算	比較増減	対前年度比(%)
一般会計		80,800,000	80,580,000	220,000	100.3
特別会計	公共用地取得事業	178,643	619,320	△ 440,677	28.8
	後期高齢者医療事業	2,508,000	2,431,000	77,000	103.2
	国民健康保険事業	29,001,000	28,798,000	203,000	100.7
	介護保険事業	13,368,000	12,684,000	684,000	105.4
	公共下水道事業	6,897,000	6,049,000	848,000	114.0
	計	51,952,643	50,581,320	1,371,323	102.7
	公営企業会計	11,988,071	19,160,726	△7,172,655	62.6
病院事業					
合計		144,740,714	150,322,046	△5,581,332	96.3

※病院事業会計は支出予定額です。

本会議の審議結果

第 1 回 会 議 （ 2 月 定 例 会 議 ） 提 出 案 件		各会派の賛否 ○…賛成、●…反対								議決結果
		みらい	新政	公明党	共産党	改革	民進党	無会派A	無会派B	
議 案 第 1 号	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第2・3号	市道路線の廃止及び認定について（2件）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第4～9号	市道路線の認定について（6件）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 10 号	平成28年度厚木市一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	●	○	○	●	○	可決
議 案 第 11 号	平成28年度厚木市公共用地取得事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 12 号	平成28年度厚木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	●	○	○	○	○	可決
議 案 第 13 号	平成28年度厚木市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	●	○	○	○	○	可決
議 案 第 14 号	平成28年度厚木市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	●	○	○	○	○	可決
議 案 第 15 号	平成28年度厚木市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 16 号	平成28年度厚木市病院事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	●	○	○	○	○	可決
議 案 第 17 号	厚木市久保子どもの未来応援基金条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 18 号	地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 19 号	厚木市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	●	○	○	○	○	可決
議 案 第 20 号	厚木市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	●	○	○	●	○	可決
議 案 第 21 号	厚木市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 22 号	厚木市市税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 23 号	厚木市手数料条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 24 号	厚木市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 25 号	厚木市議会議員及び厚木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 26 号	平成29年度厚木市一般会計予算	○	○	○	●	○	○	●	○	可決
議 案 第 27 号	平成29年度厚木市公共用地取得事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 28 号	平成29年度厚木市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	●	○	可決
議 案 第 29 号	平成29年度厚木市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	●	○	可決
議 案 第 30 号	平成29年度厚木市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	●	○	可決
議 案 第 31 号	平成29年度厚木市公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 32 号	平成29年度厚木市病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 33 号	公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議 案 第 34 号	厚木市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 35 号	平成28年度厚木市一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳 情 第 1 号	平成29年度からの特別徴収税額の決定・変更通知書に受給者の個人番号を記載しないことを求める陳情	●	●	●	○	●	●	○	○	不採択
陳 情 第 2 号	年金の毎月支給を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	●	○	不採択
議員提出議案第1号	厚木市議会委員会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

◎平成29年3月21日議決時の会派構成など ※議長…越智一久（議長は採決に加わりません）、副議長…名切文梨
※会派等表記、正式名称、議員数、所属議員（ は代表者）
みらい…あつぎみらい（9）：神子雅人、高橋豊、瀧口慎太郎、渡辺貞雄、松本樹影、難波達哉、越智一久、沼田幸一、松田則康 新政…新政あつぎ（6）：石井芳隆、高橋知己、田口孝男、新川勉、新井啓司、井上敏夫 公明党…公明党（5）：川口仁、寺岡まゆみ、遠藤浩一、山崎由枝、田上祥子 共産党…日本共産党厚木市議員団（2）：釘丸久子、栗山香代子 改革…改革あつぎ（2）：高田浩、井上武 民進党…民進党（2）：望月真実、名切文梨 無会派A…無会派（1）：奈良握 無会派B…無会派（1）：山本智子

第10回 議会報告会

市民と議会の意見交換会を開催

【日時・会場】

■ 5月21日(日) 14時～15時30分
愛甲公民館 集会室・展示室

【内容】

- ◆議会報告 平成29年度予算の審査概要
- ◆意見交換 テーマ「地域の課題について」
 - ・子どもの見守り、安心・安全
 - ・空き家対策

※申し込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。

第2回会議(6月定例会議)の開催予定

●本会議

5月30日(火) …………… 議案等質疑
6月5日(月)～7日(水) …………… 一般質問
6月21日(水) …………… 委員長報告・討論・採決

●常任委員会

総務企画… 6月9日(金) 市民福祉… 6月12日(月)
環境教育… 6月13日(火) 都市経済… 6月14日(水)

◆特別委員会（本会議などの終了後）

厚木市立病院特別委員会… 6月21日(水)
広報広聴特別委員会……… 6月21日(水)

会議は、原則として午前9時に開きます。
傍聴は、本庁舎5階ロビーで受け付けます。